

環境配慮個票

| | | | | | |
|--|--|----------|--|------|--------|
| 事業名 | 農村地域防災減災事業 | 地区名 | 室戸 | 受益面積 | 11.0ha |
| 関係市町村名 | 室戸市 | 予定工期 | 平成31年度～平成35年度 | | |
| 総事業費 | 370,000千円 | H31以降事業費 | 370,000千円 | | |
| 総事業量 | ため池耐震対策：4池 下の谷池 滝本池 妙見山池 浅田池 | H31以降事業量 | ため池耐震対策：4池 下の谷池 滝本池 妙見山池 浅田池 | | |
| マスタープランの区分 | 環境配慮区域 | 自然公園等の指定 | 無 | | |
| 既存資料による希少種の情報の有無 | 有 (H26 環境調査資料) | | | | |
| <p>周辺の環境</p> <p>本地区は、室戸市の西に位置し、標高110m～160mの海岸段丘上に開けた畑地帯である。気候は年間を通じて温暖であり、亜熱帯性気候の性格を帯びている。年平均気温は16℃台、年間降水量は2000mm以上と高温多湿な特徴をみせ、ビワ、甘藷、なす、千両などの作物が栽培されている。</p> | | | | | |
| <p>地区の環境の特性</p> <p>◇概況</p> <ul style="list-style-type: none"> 下の谷池は海岸段丘上部の耕作地帯の中央部に位置し、周囲を良好な二次林を主とする樹林帯で囲まれている。 滝本池・妙見山池・浅田池は、海岸段丘上の縁に存在し、断崖の下流方向を除く池の三方が山の斜面になり良好な二次林およびスギ植林によって囲まれている。 4池とも水草等は確認出来きなかった。 <p>◇調査結果</p> <p>○植物</p> <ul style="list-style-type: none"> 下の谷池で、65科137種。滝本池で、68科143種。妙見山池で62科119種。浅田池で48科87種の植物を確認した。 <p>○昆虫類</p> <ul style="list-style-type: none"> 下の谷池で、89科259種。滝本池で、85科268種。妙見山池で8科8種。浅田池で5科6種の植物を確認した。 <p>○魚介類</p> <ul style="list-style-type: none"> 8種が確認された。 <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> 15種が確認された。 | | | | | |
| <p>配慮すべき事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 下流域の環境に対する負担軽減。 2. 確認された希少植物の保護。 3. ため池に生息する魚介類等への配慮。 4. その他、周辺環境への配慮。 | | | | | |
| <p>配慮方針</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 工事区域下流部に沈砂池を設けるなどして、工事中の濁水流出を極力抑制する。 2. 工事影響範囲にある希少種については移植する。工事影響範囲外の希少種については、工事中は木杭・板・テープ等で囲い保護を行う。 3. 希少種であるメダカをはじめ魚介類や両生類等への配慮として、土のう締切等により池奥に「水溜り場」を設け、捕獲・移動を行う。その際、ウシガエル等の外来種が確認された場合は駆除を行う。 4. 周辺環境全般への配慮として、必要以上の森林伐開や掘削法面の露出を控える等、改変工事を最小限にして自然の復元能力を極力確保するような工事施工に努める。 | | | | | |